

CSRへの取り組み(基本的な考え方)

CSR(企業の社会的責任)には、「経営(経済)」「環境」「社会」の3つの側面があり、サステナブル(持続可能な)社会の実現のためには、企業活動としてこれらの3つの要素が必要とされています。

当社および当社グループは、「地域社会から信頼される会社をめざす」という経営理念のもと、地域の皆さまにエネルギーを安定的かつ安全にお届けし、安心して安全にお使いいただくという、極めて公益性の高い事業を行っており、その事業の遂行こそが大きな「社会的責任」であると考えています。また、クリーンエネルギー・天然ガスの供給・普及拡大を基軸とした環境負荷の低減や、日常からのさまざまな業務や活動を通じ、お客さま・地域社会・株主の皆さまを始めとするすべてのステークホルダー(利害関係者)から信頼され、選択され続ける企業グループをめざしています。

経営理念

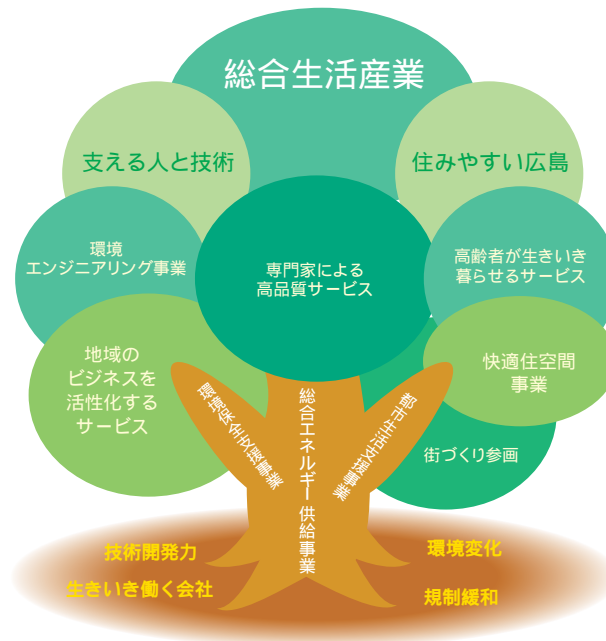
地域社会から信頼される会社をめざす

ビジョン
「WING2010」

総合エネルギー供給事業、都市生活支援事業、環境保全支援事業の3つを柱とする「総合生活産業」をめざす

総合エネルギーの供給を核として、広島ガスグループのネットワークを活用したさまざまな事業展開を図ってまいります。具体的には、都市ガス・LPGの供給に加え、複合エネルギーとして電気・熱の供給も視野に入れた「総合エネルギー供給事業」、地域の皆さまの生活に関わる「都市生活支援事業」・「環境保全支援事業」の3つの事業分野を柱とする「総合生活産業」をめざしてまいります。

こうした総合生活産業としての事業活動を通じて、「人々の快適な暮らし」に貢献し、「生きいきとした街づくり」「住みやすい地域づくり」に役立つことが使命と考えています。



新3カ年計画「百年紀中期経営計画」 広島ガスグループ基本方針
グループ経営体制の充実に取り組み、継続的にグループ企業価値を向上させる

1. 総合エネルギー供給事業をコア事業とし、関連サービス機能の充実に併せ、お客さま満足度を向上させる。
2. グループ各社の収益性を高め、健全で強靱な企業体質を獲得する。
3. お客さま、地域社会の信頼に応える行動を通じて、選択され続ける企業グループをめざす。
4. グループ各社の成長を担う人材の育成を推進する。

百年紀中期経営計画
2008年度事業計画

P.17
単体ベース

サステナブル(持続可能な)社会の実現にむけて